

<第272号>

事務局だより

令和8年1月7日 発行

現在の会員数
合計 185 名
(男性 121名)
(女性 64名)

□ 新春を迎えてのごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、当センターの活動にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

昨年は、全国的に価格高騰状況が続き、皆様の生活に必要な品々や光熱費、そして、特に米の価格高騰で負担の大きな影響を及んだ一年であったと思います。

こうした状況の中でも、会員の皆様が長年の経験技術を生かした丁寧な仕事ぶりは、地域市民から高い評価を頂き、センターの信頼を支える大きな力となっています。

会員の皆様には、改めて感謝いたします。

しかしながら、当センターが一番の目標に掲げている「会員拡大」については、新規会員の獲得（増強）に届かず、就業会員の不足によりお客様のご希望にお応えできないのが現状であります。

こうした状況の他、シルバー人材センター運営コスト増加（税負担の増加）やシルバー事業の制度改正（フリーランス法施行に伴う契約見直し）による事務負担の増大など取り組むべき課題もあるなかで、当センターの更なる進展のため、第一に「会員拡大」、次に「会員の事故撲滅・事故ゼロ」会員の安全就業の徹底を目標に掲げ、役職員一丸となり、今年度も引き続き、課題解決へ取り組んで参ります。

また、今後、少子高齢化及び70歳までの雇用の延長が進行し、シルバー人材センターを取り巻く環境が大きく変化することが予測されるなか、人手不足分野などにおいて高齢者の力はこれまで以上に求められるものとなるとともに、シルバー人材センターへの期待は益々高まってくるものと考えております。

そこで、当センターにおいても安全就業の徹底、軽易・短時間就業の拡充に努め、地域社会からの期待や多岐にわたるニーズへ応えることができるよう日々邁進していく所存であります。

最後に、会員拡大・就業機会拡大のため、関係機関、関係団体との連携を密に図りながら、シルバー人材センター事業をより積極的に推進して参りますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、新年のあいさつといたします。

理事長 丹羽 仁吉

❑ 大型除雪機操作講習会 ～ ご参加！お待ちしております ～

先月号でも掲載しましたが、人材の育成と人材の確保を目的とし、今年も操作技術・知識の向上を図るため、大型除雪機の操作講習会を実施いたします。

操作を覚えたい又、機械除雪作業を希望する方はご参加ください。

なお、歩道除雪隊の皆さんは、できるだけ参加をお願いします。

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| 1. 日 時 | 令和8年1月16日（金）
午前9時30分～午前11時30分迄 予定 |
| 2. 場 所 | 牡丹平公民館（旧牡丹平小学校グラウンド 現地集合） |
| 3. 講 師 | 村上農機工業 村上 俊幸 氏 |
| 4. 申込締切 | 令和8年1月15日（木）までに事務局へお申込みください。 |

❑ 安全就業に徹底を！ ～ 万全な体調 & 万全な装備で ～

冬期間は、主に除雪、排雪、雪下ろし作業の依頼が多くなります。

作業時は、安全保護具（ヘルメット、安全帯、ロープ等）を必ず着用し、凍結による転倒や屋根からの滑落などの事故防止に努めましょう！

また、雪道は路面が滑りやすくなりますので、車の運転も気を付けましょう。

除雪は体力仕事ですので、体調の維持管理には十分に気を配りましょう。

❑ 作業会員を募集！ ～ 除雪・排雪・雪下ろし(1階のみ) ～

高齢者世帯除雪サービス他、日中の除排雪・雪下ろし作業者を募集します。

日中、稼働が可能な方、希望する方は事務所へご連絡ください。



◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆		主 主		業務課長	事務局長	▽事務局職員		監	監	理	理	理	理	理	副理事	理
		事	事					事	事	事	事	事	事	事	事	事
◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆		葛	盛	佐	村	玉		田	三	鳴	石	西	須	葛	木	丹
		西	悠	藤	元			純	上	海	澤	谷	藤	西	村	羽
◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆		蓮	介	清	修	一		謙	勝	義	孝	幸	四	俊	那	仁
		華		仁				二	文	昭		郎	逸	智	子	吉

役職員一同、
本年もよろしく
お願い申し上げます

新春を迎え会員皆様の
ご健康とますますの
ご活躍を祈念いたします

発 行 公益社団法人 黒石市シルバー人材センター

〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1

TEL 0172-52-5131

緊急連絡先 080-6011-5131